妊孕性温存療法実施後
経過観察問診票

妊孕性温存実施施設（病院）は年に 1 回、妊孕性温存療法後の患者さんの情報について JOFR システムに入力する義務があります。JOFR は日本がん生殖医療学会が管理している登録事業で、妊孕性温存療法後の患者さんの医療情報を記録・追跡し、今後の医療体制や治療成績の向上に結び付くようにデータをまとめることを目的としています。

以下の問診内容は日本がん生殖医療学会からのだされている問診内容になります。可能な限りご協力いただき回答いただきますよう、よろしくお願いします。

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　生年月日：　　－　　－　　（年齢　　）

評価日：　　／　　／

1. 評価時点から過去 1 年間の原疾患の状況

☐ 再発（再燃）はなく、落ち着いていた　☐ もともとの疾患が再発（再燃）した

☐ 新たながん、その他の疾患がみつかった　☐ その他

2. 評価時点から過去 1 年間のがん治療

☐ 治療は受けていない　☐ 手術

☐ 抗がん剤治療（分子標的療法、ホルモン療法含む）

☐ 放射線治療（部位）（　　）

☐ その他

3. 評価時点から過去 1 年間のがん以外の治療

4. 婚姻

☐ 既婚　☐ 未婚

5. 来院時点での挙児希望

☐ なし　☐ あり　☐ 未成年のため不明

6. 自分またはパートナーの妊娠

☐ なし　☐ あり　☐ 不明

7. 子の数

自分またはパートナーの妊娠が判明した場合、妊娠情報タブに入力し、出産に至った場合は子の数を更新してください。　　（　　）人

8. 性機能不全の有無

☐ あり　☐ なし　☐ 性交経験なし　☐ 不明

9. 上記でありの場合⇒性機能不全の内容

答えたくない場合は、その他を選択して「不明」に☑して下さい

☐ 性欲がわかない　☐ セックスをする時に痛い　☐ オルガズムがない

☐ 勃起や射精に問題がある　☐ その他（　　）☐ 不明

10. 血中 AMH

☐ 不明　☐ （　　）ng/ml

11. 薬剤情報

☐ 乳がん治療の薬（タモキシフェン、ノルバデックスなど）

☐ 生理を止める薬（リュープリン、ゾラデックスなど。乳がん治療で使う場合も含む）

☐ 生理を起こす薬（エストラーナ、プレマリン、プラノバール、低用量ピルなど）

☐ 排卵を起こす薬（クロミッド、ゴナールエフなど）

☐ その他

12. 月経の状況

☐ 順調　☐ 不順　☐ 無月経　☐ 不明

13. 月経の周期

☐ 23 日以下　☐ 24～38 日　☐ 39～89 日　☐ 90 日以上